

## 2024年 第68回全国教職員卓球選手権大会兼教職員指導者講習会要項

期 日 2024年8月14日(水)～8月17日(土)

会 場 愛媛県武道館  
〒790-0948 松山市市坪西町 551 TEL 089-965-3111

主 催 全国教職員卓球連盟 (公財) 日本卓球協会

後 援 スポーツ庁 愛媛県 愛媛県教育委員会 (公財) 愛媛県スポーツ協会 松山市  
松山市教育委員会 (公財) 松山市文化・スポーツ振興財団

主 管 愛媛県卓球協会 松山卓球協会 愛媛県教職員卓球連盟  
愛媛県高等学校体育連盟卓球専門部 愛媛県中体連卓球専門部

### 1 日 程 (予定)

#### ■第1日目 2024年8月14日(水)

・理事会	12:30～	愛媛県武道館
・評議員会・監督会議	13:30～	愛媛県武道館
・開会式	15:00～	愛媛県武道館
・指導者講習会	15:30～	愛媛県武道館

#### ■第2日目 2024年8月15日(木) 競技 9:00～

男 子		女 子	
団体	1回戦～決勝まで	団体	1回戦～決勝まで
シニア団体	1回戦～決勝まで	シニア団体	1回戦～決勝まで
ダブルス	1回戦まで	ダブルス	1回戦～2回戦まで
シニアダブルス	1回戦～2回戦まで	シニアダブルス	1回戦～2回戦まで
ベテラントラブルス	1回戦～2回戦まで	ベテラントラブルス	1回戦～3回戦まで

#### ■第3日目 2024年8月16日(金) 9:00～

男 子		女 子	
ダブルス	2回戦～決勝まで	ダブルス	3回戦～決勝まで
シニアダブルス	3回戦～決勝まで	シニアダブルス	3回戦～決勝まで
ベテラントラブルス	3回戦～決勝まで	ベテラントラブルス	4回戦～決勝まで
一般シングルス	1回戦～2回戦まで	一般シングルス	1回戦～2回戦まで
サーティ	1回戦～2回戦まで	サーティ	1回戦～2回戦まで
フォーティ	1回戦～2回戦まで	フォーティ	1回戦～決勝まで
フィフティ	1回戦～2回戦まで	フィフティ	1回戦～2回戦まで
ローウシックスティ	1回戦～3回戦まで	ローウシックスティ	1回戦～決勝まで
ハイシックスティ	1回戦～3回戦まで	ハイシックスティ	1回戦～決勝まで
ローウセブンティ	1回戦～4回戦まで	ローウセブンティ	1回戦～決勝まで
ハイセブンティ	1回戦～決勝まで	ハイセブンティ	1回戦～決勝まで
エイティ	1回戦～決勝まで	エイティ	1回戦～決勝まで

#### ■第4日目 2024年8月17日(土) 9:00～

男 子		女 子	
-----	--	-----	--

一般シングルス	3回戦～決勝まで	一般シングルス	3回戦～決勝まで
サーティ	3回戦～決勝まで	サーティ	3回戦～決勝まで
フォーティ	3回戦～決勝まで	フィフティ	3回戦～決勝まで
フィフティ	3回戦～決勝まで		
ローウシックスティ	4回戦～決勝まで		
ハイシックスティ	4回戦～決勝まで		
ローウセブンティ	5回戦～決勝まで		

注1：日程は参加申し込み数により変更することがある。

注2：ローシックスティおよびハイシックスティについては、いずれかの参加希望者が10名に満たない場合、シックスティの部一つにまとめる。

ローセブンティおよびハイセブンティについては、いずれかの参加希望者が10名に満たない場合、セブンティの部一つにまとめる。

ベテラダブルスの参加人数が10組に満たない場合は、シニアダブルスの部で一つにまとめる。

注3：エイティについては、参加希望者数が少数であってもエイティとして開催する。

## 2 競技方法

### (1) 団体戦（都道府県対抗）の部

ア チーム編成：男子は4～6名、女子は3～5名とする。

4名以上の登録の場合は外部指導員・指導者 （所属長の証明書を必要とする） の登録は2名までとする。ただし、女子の3名の登録の場合は1名までとする。

イ 試合方法：各都道府県代表によるトーナメント方式とする。

《男子》1番にダブルスをおく1複4単で、3点先取とする。

2番の選手は、ダブルスに出場しない選手とする。

外部指導員・指導者が試合できるのは1回（シングルス又はダブルス）のみとする。

【外部指導員・指導者が2名の場合】

<ケース1> 2名の内どちらかをシングルスで1回のみ起用とする。

<ケース2> ダブルスについては2名同時の起用も可能とする。

※ただし、1試合シングルス1名とダブルス（ペア1名）の起用はできない。

《女子》「ABCAB」対「XYZYX」の5シングルスで、3点先取とする。

外部指導員・指導者 （所属長の証明書を必要とする） の登録は1名までとする。

なお、外部指導員・指導者が試合できるのは「C」又は「Z」のみとする。

ウ 参加数：各都道府県男子、女子は各2チーム以内とする。ただし、300万人以上の都道府県及び開催県は1チームを加えることができる。

### (2) シニア団体戦（都道府県対抗）の部

ア チーム編成：男子、女子ともに4～6名とする。

外部指導員・指導者の登録については上記（1）と同じ。

イ 試合方法：各都道府県代表によるトーナメント方式とする。

男子、女子ともに1番にダブルスをおく1複4単で、3点先取とする。

2番の選手は、ダブルスに出場しない選手とする。

ウ 参加数 : 各都道府県男子、女子は各2チーム以内とする。ただし、300万人以上の都道府県及び開催県は1チームを加えることができる。

エ 年齢制限: 次のとおりとする。

《男子》昭和50年4月1日以前の出生者

《女子》昭和50年4月1日以前の出生者

(3) 団体戦において、初戦については勝敗が決しても最後まで試合を実施する場合もある。

(4) 団体戦の監督については、(公財)日本卓球協会の規約にのっとり、令和6年度役員登録をしていること。

(5) 個人戦の部

ア 試合の方法は、原則として各種目ともトーナメント方式とするが、参加人数によりリーグ戦方式とする場合もある。

イ 種目の年齢制限は次のとおりとする。

種 目		参加数	年 齢 制 限 等
男子 女子	一般シングルス	16名	年齢制限なし
	サーティ		平成7年4月1日以前の出生者
	フォーティ		昭和60年4月1日以前の出生者
	フィフティ		昭和50年4月1日以前の出生者
	ローシックスティ		昭和40年4月1日以前の出生者
	ハイシックスティ		昭和35年4月1日以前の出生者
	ローセブンティ		昭和30年4月1日以前の出生者
	ハイセブンティ		昭和25年4月1日以前の出生者
	エイティ		制限なし
ダブルス	8組	年齢制限なし	
男子 シニアダブルス		昭和50年4月1日以前の出生者	
女子 シニアダブルス		昭和50年4月1日以前の出生者	
男子 ベテランダブルス		昭和30年4月1日以前の出生者	
女子 ベテランダブルス		昭和35年4月1日以前の出生者	

※ 令和5年度ランキング保持者(組)は枠外とする。

※ 開催県の枠数は、制限数の1.5倍とする。

※ 教職員の日卓協登録者数増加に伴い、各都道府県において、参加選手の選考を制限枠内で収めることが困難な場合、制限数の1.5倍を超えない範囲で認めることとする。

### 3 参加資格

(1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学の教職員とそのOB・OG、教育関係団体(厚生労働省管轄を含む)の教職員とそのOB・OG、文部科学省管轄の中学校・高等学校・大学等の所属長より委嘱を受けて当該年度卓球指導にあたる外部指導員・外部指導者(所属長又は所属長に属する広報部の証明書を必要とする)とする。また、個人的な証明書(監督・コーチ等)や学生アドバイザーは参加できない。

※OB・OGとは、前記の教職員等の経験が15年以上の資格者である者と教職員として最終退職し、全国教職員卓球選手権大会の出場経験がある者とする。

(2) 2024年度(公財)日本卓球協会に役員(監督をする場合)、選手登録をしていること。

- (3) シングルス、ダブルス、団体戦への出場は、それぞれ一人1種目に限る。
- (4) 各年齢別種目の年齢制限は、当該年度中に該当年齢に達することを条件とする。

#### 4 試合規則

- (1) 現行の（公財）日本卓球協会制定の日本卓球ルールによる。
- (2) 11点先取、5ゲームスマッチとする。ただし、タイムアウト制はいずれの種目も準決勝以降に適用する。
- (3) ユニフォーム等は、日本卓球協会制定の服装とする。
- (4) ゼッケンは、2024年度の（公財）日本卓球協会指定のものとする。
- (5) 団体戦及びダブルスを組む選手は、同じ服装で競技しなくてはならない。  
ただし、ショーツ・スカートについては同色系のものであれば着用できる。

#### 5 試合球

日本卓球協会公認球 40mm+プラスチック製ホワイトとする。（ニッタク・VICTAS・タマス）を使用する。

#### 6 参加料及び連盟費

団体 (1チーム)		ダブルス (1組)	シングルス (1名)	連盟費 (1連盟)
チーム編成 4～6名	チーム編成 3～5名	4,000円	3,000円	20,000円
15,000円	10,000円			

※連盟費は、参加、不参加にかかわらず納入すること。

#### 7 申し込み

##### (1) 方法

所定の申込用紙を全国教職員卓球連盟ホームページ(<https://www.zenkokutcttf.com/>)のURLからダウンロードし、必要事項を記入し、全国教職員連盟理事長にはプリントアウトしたものを郵送すること（正本とする）。その際に大会参加料・連盟費等送付書の正本の裏面に大会参加料・連盟費の振込控えのコピーを貼付（のり付け）すること。また、愛媛県の大会事務局にはメールで送信と、正本コピー（副本）を郵送すること。

##### (2) 送付先及び参加料等振込先

ア 正本：申込用紙に必要事項を記入し、プリントアウトしたものを下記に郵送すること。（捺印したもの）

全国教職員卓球連盟事務局長 水野 恭彦 宛 〒446-0066 愛知県安城市池浦町茶筌木1 愛知県立安城農林高等学校 TEL 0566-76-6144 FAX 0566-74-0443
--

イ 副本：申込用紙に記入し、下記宛にメール送信と、正本コピーを郵送すること。

送信先 E-mail <a href="mailto:ehimetttf@gmail.com">ehimetttf@gmail.com</a> ファイル名に都道府県を入れてください <郵送先> 第68回 全国教職員卓球選手権大会事務局 戸田 明男 宛
---

〒 799-3111 愛媛県伊予市下吾川 143 番地 愛媛県立伊予農業高等学校  
TEL 089-982-1225 FAX 089-983-4177

ウ 参加料・連盟費振込先

振込先：伊予銀行松山北支店（店番号 123 ）  
口座番号：普通 1983105  
口座名：全国教職員愛媛大会 会計 井上 仁司  
（ゼンコクキョウシヨクインエイマカイ カイケイ イノウエトシ）  
依頼人：氏名の前に必ず都道府県名を書くこと。  
振込み手数料は、各都道府県で負担をお願いすること。

(3) 期限

申込用紙の送付、参加料・連盟費の振込みとも**2024年6月7日（金）必着**とする。  
**期限以降の変更等は一切認めない。**ただし、オープン参加できる場合もある。

8 宿泊及び昼食弁当

(1) このことに関する一切の業務は下記の旅行業者が行う。

旅行会社名『東武トップツアーズ株式会社松山支店』 担当：越智正和・門屋博文

TEL 050-9002-5466 FAX 089-947-3809

E-mail masakazu\_ochi@tobutoptours.co.jp

所定の申込様式を全国教職員卓球連盟ホームページ(<https://www.zenkokutcttf.com/>)の URL からダウンロードし、メールにて上記の旅行業者へ直接申し込むこと。

9 救護

(1) 大会期間中は看護師が常駐しております。何かあれば本部にご連絡ください。

(2) 医療機関について

医療機関の必要が生じた場合は、本部にご連絡ください。

対応診療科目や詳しい場所等、ご紹介させていただきます。

(3) 本大会は、傷害保険に加入しています。万一、該当する場合は本部に連絡してください。

ただし、熱中症には対応していません。

10 諸連絡

随時、全国教職員卓球連盟 HP(<https://www.zenkokutcttf.com/>)でお知らせします。

(1) 無届けの棄権は厳禁とします。棄権者の参加料、宿泊予納金の返金はいたしません。

(2) 大会に参加しない各都道府県教職員卓球連盟も、必ずその旨を上記「7（2）ア及びイ」に報告してください。また、連盟費を「7（2）ウ」に送金してください。

(3) 練習時間及び会場は次のとおりとします。

期 日	時 間	場 所
8月14日（水）	11：00～14：30	愛媛県武道館
15日（木）	8：00～8：40	
16日（金）	8：00～8：40	
17日（土）	8：00～8：40	

- (4) 連続・通算出場の調査については、参加エントリーから全国教職員卓球連盟事務局が集計します。また、候補者又は対象者についても、全国教職員卓球連盟HPでご連絡いたします。
- (5) 参加申込者の氏名、都道府県名及び所属をプログラムに掲載します。  
同意されない場合は、その旨を申込用紙に記入してください。
- (6) 参加者数によって、競技日程の一部を変更することがありますが、ご了承ください。
- (7) 大会についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<問い合わせ先>

第 68 回 全国教職員卓球選手権大会事務局 戸田 明男  
〒 799-3111 愛媛県伊予市下吾川 143 番地 愛媛県立伊予農業高等学校  
TEL 089-982-1225 FAX 089-983-4177

E-mail : [ehimetttf@gmail.com](mailto:ehimetttf@gmail.com)

- ※万一の場合は、原則各都道府県の申込責任者（代表者）が連絡するようにしてください。  
できる限りメールでの問い合わせにご協力ください。
- ※愛媛県武道館への問い合わせは、控えてください。